ロジックモデル（FY2023 版）

凡例　創薬支援事業　CDMO 事業

社会的背景

- 有効な治療法が見つかっていない疾患に対する医療ニーズの多様化
- COVID-19 パンデミックや気候変動等のグローバル社会課題による、世界人口全体における健康・医療促進の失速
- 医療環境の偏在、先進国 / 途上国間における医療技術の偏在などによる医療アクセスの格差
- 新型コロナ禍とウィズコロナの学びを代表例とした、パンデミック時対応

活動（提供サービス）

- 多様な顧客の創薬推進と研究開発を支援する創薬プラットフォーム提供
- mRNA の研究開発と製造技術での顧客の創薬支援と CMC 開発・医薬品製造支援サービスの提供

活動によるアウトプット

- 多様な疾患領域に投資をする顧客の支援
- Pharma 基準の創薬シーズの創製と増加
- 高難度ターゲット/高成功確率の創薬シーズの臨床導入加速
- グローバルな共同技術開発プラットフォーム提供
- 国際基準に適合する品質で、様々なmRNA技術で迅速に製造を行うことのできる工場の建設・運営
- 高品質なmRNAの創薬シーズ臨床導入と研究開発～製造の一貫受託

中期アウトカム

- 高品質かつスピーディーな研究開発の供給
- 産業全体の創薬・製造能力向上
- 高品質なmRNA原薬・製剤の臨床・商用目的での迅速かつ安定的な供給

長期アウトカム

- 新薬の創出数増大

インパクト

- まだ治療法が見つかっていない疾患、診断がつかない疾患の減少
- 必要十分な治療法を見つけ、さらなるQOL改善を図れる創薬の開発促進
- 治療法の選択肢もしくは物理的なアクセスが制限されている患者の減少

実現したい社会

未充足な医療ニーズを満たし、世界中のひとびとの健康寿命を延伸する